医療機関における電波の安全な利用推進を九州総合通信局が支援します

- ◆ 様々な地域ニーズに応じるため、従来の説明会スタイルだけでなく、「ハンズオン支援」(専門家派遣等を通じた人的支援)を実施します。
- ◆ 電波利用に関し、課題をお持ちの医療機関や臨床工学技士等を要請する教育機関、学会の会合などに、電波環境の測定やアドバイス、講演等を行う専門家を無償で派遣します。
- ◆ 具体的に支援可能な内容等、総務省九州総合通信局にお気軽にご相談ください。

《連絡先》総務省 九州総合通信局 電波監理部 電波利用環境課

電話:096-312-8255 メール:kyusyu-kankyo@ml.soumu.go.jp

派遣先が希望する支援分野や 支援内容に応じて専門家を派 遣

専門家チーム

専門家① (メーカ)



(技士)



支援分野例:

電波の基礎、電磁波測定、医療情報学、医療機器監理、医療テレメータ、無線LAN等

例① 医療機関へ派遣



- ◆ 病院や一般診療所の医療機関へ、個別に専門家を派遣し、ヒアリングの上必要な改善策を提案。
- ◆ 簡易なスペアナ等がある場合、それらを用いて実際に電波環境を測り、 測定ノウハウもレクチャー。

例② 専門学校へ派遣



- ◆ 臨床工学技士の育成を目指す専門学校等の教育機関へ、個別に専門家を派遣し、講義を実施。
- ◆ テレメータ等の無線機器がある場合、 それらを用いて実際にどのように管理 すべきか実践的に学習支援。

例③ 他イベントへ派遣



- ◆ 医療機関での電波利用に関する学会 等のイベントへ、個別に専門家を派 遣し、講演を実施。
- ◆ 電波環境協議会が策定した手引きや 動画、e-Learning教材等を積極的に 活用。